

問1 イスラム教の信者が、日々の礼拝や集団での祈りのために利用する宗教施設を何という？

1. 寺院 2. 教会 3. 修道院 4. モスク

問2 旧石器時代の人々は、何という道具を使わず、獲物を追って移動しながら生活していましたか？

1. 青銅器 2. 鉄器 3. 土器 4. 石器

問3 紀元前5世紀頃のアテネで、成人男性の市民が直接政治に参加した体制を何という？

1. 独裁政 2. 民主政 3. 王政 4. 貴族政

問4 日本の歴史において、大陸から青銅器などの金属器が伝わり、祭りの道具として使われるようになった時代を何という？

1. 弥生時代 2. 古墳時代 3. 縄文時代 4. 飛鳥時代

問5 マチュピチュの遺跡において、接着剤を使わずに石を積み上げる高度な建築技術を何という？

1. 石造建築 2. レンガ造建築 3. 木造建築 4. 鉄骨建築

問6 メソポタミア文明で高度な数学的知識に基づき使われていた計算法を何という？

1. 20進法 2. 12進法 3. 60進法 4. 10進法

問7 旧石器時代の人々が、石を打ち砕いて作った狩りや採集のための道具を何という？

1. 鉄器 2. 打製石器 3. 青銅器 4. 磨製石器

問8 アフリカ北東部に位置し、古代エジプト文明の発展を支えた川の名前は何という？

1. インダス川 2. ユーフラテス川 3. チグリス川 4. ナイル川

問9 エルサレムの奪還を掲げて行われ、東西の文化や経済の交流を促進した遠征隊を何という？

1. 大航海時代 2. 十字軍 3. 宗教改革 4. 東方見聞録

問10 イスラム教において、共通の信仰を持つ信者たちによって形成された共同体を何という？

1. イスラム法 2. カーバ神殿 3. ウンマ 4. ジハード

問11 7世紀初めにメッカでイスラム教を開き、信者たちから預言者と仰がれる人物は誰？

1. ムハンマド 2. ウスマーン 3. ウマル 4. アブー＝バクル

問12 中国文明が発展した、中国北部を流れる川の名前を何という？

1. ガンジス川 2. メコン川 3. 長江 4. 黄河

問13 古代中国の黄河流域で、亀の甲羅や動物の骨に刻まれて占いに使われた文字を何という？

1. フェニキア文字 2. 楔形文字 3. 象形文字 4. 甲骨文字

問14 エジプト文明で使用されていた象形文字のことを何という？

1. 楔形文字 2. アルファベット 3. ヒエログリフ 4. 梵字

問15 メソポタミア文明で粘土板に刻まれて記録や取引に使われた文字を何という？

1. くさび形文字 2. アルファベット 3. 漢字 4. ヒエログリフ

問16 エジプト文明で使用されていた、絵のような独特の文字を何という？

1. アルファベット 2. 象形文字 3. 甲骨文字 4. 楔形文字

答え合わせ・解説

問1	答え 4 モスク	モスクは礼拝を行う場所であり、美しいドームやミナレット（塔）が特徴です。建物内には偶像を置かず、メッカの方角を示す壁のくぼみであるミフラーブが設けられています。
問2	答え 3 土器	土器は、粘土を成形し焼いて作った容器です。水を入れて火にかけることで、煮込み料理などが可能になりました。土器が登場しない旧石器時代は、食材を直火で焼くなどの調理法に限られていました。
問3	答え 2 民主政	成人男性の市民全員が、民会に参加して重要な方針を決定する直接民主政が行われました。くじ引きで役人を選ぶなど、市民が平等に公職に就ける工夫がなされました。ただし、奴隷や女性、外国人には参政権がありませんでした。
問4	答え 1 弥生時代	弥生時代には、稲作による集団での農耕作業が社会の基盤となりました。この時期に大陸から伝来した青銅器は、実用品というよりも祭りや儀式で用いる宝器として重要視され、銅鐸などが製作されました。また、武器として鉄器も伝わり、収穫物を巡る争いから集落を守るための環濠集落なども作られました。
問5	答え 1 石造建築	石造建築は、巨大な石の角を削り、隙間なく完璧に合わせる高度な技術です。この技術により、インカの建物は接着剤を使わなくても強固で、地震が起きても石同士がわずかに動くことで倒壊を防ぐ仕組みになっています。マチュピチュの都市全体がこの技術で構築されました。
問6	答え 3 60進法	60という数字は割り切れる数が多く、分割や計算に非常に便利であったため、この計算法が発達しました。この知恵によって月の満ち欠けを元にした太陰暦が作られ、暦の基礎が整えられました。
問7	答え 2 打製石器	打製石器は、石を他の石で打ち砕き、刃や尖った部分を作った道具です。投げ槍の先や、獲物を解体するためのナイフとして使われました。非常にシンプルな作りですが、用途に応じて形が工夫されており、当時の生存のための技術を象徴するものです。
問8	答え 4 ナイル川	ナイル川はエジプト文明の生命線であり、氾濫の予測が重要な政治課題となりました。このため、天文学や数学が発達し、ピラミッドなどの壮大な建築物が作られました。
問9	答え 2 十字軍	十字軍は、ローマ教皇の呼びかけに応じて組織された武装勢力です。複数回にわたり遠征が行われましたが、本来の目的である聖地の奪還は長続きしませんでした。しかし、この遠征を通じて、進んだイスラムの文化や経済がヨーロッパに流入しました。
問10	答え 3 ウンマ	ウンマは、信仰を共有するすべての人々が平等な兄弟であるという意識に基づいた宗教的・社会的な共同体です。ここでは、ムハンマドを指導者として、礼拝や喜捨などの戒律を共有し、協力して生活することが求められました。これにより、多様な部族が団結する基盤ができました。
問11	答え 1 ムハンマド	ムハンマドは、唯一神アッラーの啓示を受けたとされ、偶像崇拝を否定し、神の前での平等を説きました。メッカの支配層から迫害を受けましたが、メディナへ移住して勢力を拡大し、ついにメッカを征服しました。彼の言動や教えは聖典『コーラン』にまとめられています。
問12	答え 4 黄河	黄河は、その名のとおり黄色い土（黄土）を運び、川の下流に広大な平野を形成します。この土地は作物を育てるのに非常に適しており、紀元前から多くの人々が集まって定住しました。これが中国文明の始まりとなり、農耕社会が形成されました。
問13	答え 4 甲骨文字	亀の甲羅や牛の肩甲骨などを火で焼き、生じたひび割れの形で吉凶を占いました。その結果を刻み込んだものが甲骨文字です。この文字は、象形文字（ものの形をかたどった文字）を中心としており、現代使われている漢字の直接的な祖先となりました。
問14	答え 3 ヒエログリフ	ヒエログリフは、絵や図形を組み合わせた象形文字です。主に神殿の壁面や墓石に彫られることが多く、聖なる文字として尊重されていました。記録用にはより簡略化された文字も併用されていました。
問15	答え 1 くさび形文字	湿った粘土板に、切り出した葦の先を押し当てて記すため、線がくさびの形になるのが特徴です。当初はものの形を模した絵文字でしたが、次第に抽象的な記号へと変化し、複雑な契約や王の記録を書き記すために活用されました。
問16	答え 2 象形文字	象形文字は、身近な事物や動物をモチーフにした絵文字に近い文字です。神殿の壁画やバビルスなどに刻まれ、主に祭祀や歴史記録のために使われました。また、当時の王の墓であるピラミッドにも多くの記録が残されています。